



広島市 ボランティア 情報センター

NEWS

みんなのネットワーク



社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

URL <http://shakyo-hiroshima.jp/>

〒730-0052 広島市中区千田町一丁目9番43号
広島市社会福祉センター内 TEL(082)243-0051代表
広島市ボランティア情報センター直通
TEL(082)544-3399 FAX(082)544-3404

E-Mail: voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

2009.10 No. 22

新着情報が
一目瞭然!

ボランティア募集
ボランティア講座
イベント情報等
新鮮な情報を随時
発信します。

各社協のホットな
情報も提供!
(12月~予定)

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

あなたとつくる
みんなでつくる
ささあいのまち



- トップページ情報の扉
- 社協からのお知らせ
- ボランティア募集
- 講座・研修情報
- イベント情報

広島市社協・区社協からのお知らせ

タイトルをクリックして詳細をご覧ください

- (中区)ここにはタイトルを表示します。(2009.7.1) **NEW**
- (南区)ここにはタイトルを表示します。(2009.6.29) **NEW**
- (安佐北区)ここにはタイトルを表示します。(2009.6.10) **NEW**
- (東区)ここにはタイトルを表示します。(2009.6.1)
- (広島市)ここにはタイトルを表示します。(2009.5.20)



お知らせ一覧へ⇒

広島市社協とは

- 市社協の概要
- 市社協事業紹介
- 区社協のご案内
- 地区社協のご案内
- 賛助会員募集
- 寄付・共同基金

相談したい

- ◆ 相談窓口検索
- ◆ かけはし(日常生活自立支援事業)
- ◆ 在宅訪問相談援助
- ◆ 貸付
- ◆ ボランティアコーディネーター

参加したい

- ボランティア情報センター
- ボランティア活動のススメ
- ボランティアグループ検索

調べたい・学びたい

- ◆ 貸出し図書検索
- ◆ ビデオライブラリー
- ◆ 定期購読誌の紹介
- ◆ やさしい発見プログラム事業
- ◆ 老人大学・大学院

利用したい

- ★ 福祉センターの利用方法
- ★ 車いす等・各種器材貸出し
- ★ 障害者ガイドヘルパー派遣事業
- ★ 子育て支援・家事・外出支援

広報誌

各種財団助成

ボランティア募集

タイトルをクリックして詳細をご覧ください

- (臨時募集)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.7.1) **NEW**
- (常時募集)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.6.29) **NEW**
- (常時募集)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.6.10)

ボランティア募集一覧へ⇒

講座・研修情報

タイトルをクリックして詳細をご覧ください

- (定学)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.7.1) **NEW**
- (要約筆記)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.6.29) **NEW**
- (手話)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.6.10)

講座・研修一覧へ⇒

イベント情報

タイトルをクリックして詳細をご覧ください

- (注)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.7.1) **NEW**
- (企画)ここにはニュースタイトルを表示します。(2009.6.29) **NEW**
- (注)新しい記事から3件分を表示します。(2009.6.10)



イベント一覧へ⇒

社会福祉協議会の主な
事業を知る事ができる
コーナーは、画面の右側に
集めています。

広島市内8区 社協ホームページへ	中区 新着情報 2009.4.1 更新	東区 新着情報 2009.4.1 更新
南区 新着情報 2009.4.1 更新	西区 新着情報 2009.4.1 更新	安佐南区 新着情報 2009.4.1 更新
安佐北区 新着情報 2009.4.1 更新	安芸区 新着情報 2009.4.1 更新	佐伯区 新着情報 2009.4.1 更新

↑トップページ情報の扉に戻る *サイトポリシー *個人情報保護ポリシー *福祉関連リンク集 ↑この頁上部へ

【社会福祉法人】広島市社会福祉協議会 **お問い合わせ窓口一覧**

〒730-0052 広島市中区千田町一丁目9番43号 (広島市社会福祉センター内) 周辺地図はこちら⇒
電話番号082-243-0051 FAX番号082-243-0032 メールでのお問合せはこちら⇒

copyright©2008 このホームページに関する全ての著作権は、広島市社会福祉協議会に帰属します。
The Hiroshima City Council of Social Welfare. All Rights Reserved.

ホームページをリニューアルしました!

さまざまな場でボランティアが活躍しています！

8月6日平和記念式典での車いす介助等ボランティア



原子爆弾の被爆から64年が経過し、被爆者の高齢化が進んでいます。そのため、被爆者で高齢者の一人暮らしの方や、ご家族の都合などで一人での参加が難しい方は平和記念式典へ参加したくてもできない場合があります。そういった高齢者の方、障害者の方が平和記念式典へ参加される際の支援として、平成13年から車いす介助等ボランティアが活動しています。

- ・今年は78名のボランティア参加があり、二人一組で82件の車いす介助の活動を行いました。
- ・通訳のボランティアにもご協力いただき、外国人の方への式典案内等を行いました。

車いす等介助受付

「ボランティアはライフワークのひとつ」と話す、参加4回目の古本さん。介助はペアで行いますが、今回偶然にも、そのペアを組んだ相棒が昨年介助した方をまた介助することに。「涙を浮かべつつ、来年の約束を交わしました」と感極まった様子。「例年参加することで生まれる、人と人との繋がりに感謝です」とも。

古本 仁士さん

「昨夜は緊張して眠れませんでした」と話す、初参加の長谷川さん。両親を原爆で亡くしたこともあり、参加を決めたそう。3回の講習を受け、いよいよ本番。車いすに乗ってもらえたのは、おひとりでしたが、その時にいただいた「ありがとうの言葉が心から嬉しかった、来て良かった」と感動ひとしおだったようです。

長谷川 弘さん

フラワーフェスティバルにおける車いす介助ステーション設置



障害があっても、高齢で身体が不自由であっても、誰でもフラワーフェスティバルを安心して楽しめるよう、原爆ドーム前に車いす介助ステーションを設け、車いすの貸し出しや車いす介助の活動を行いました。また、フラワーフェスティバルの各案内所において車いすの貸し出しを行っていただき、3日間で延べ59件の貸し出しを行いました。今年から「ひろしま通」ホスピタリティグループの方々に協力いただき、平和公園周辺の観光案内等の活動を行っていただきました。

来年9月、第19回全国ボランティアフェスティバルひろしまが開催されます。

全国ボランティアフェスティバルは各都道府県持ち回りで年1回開催されており、今年の愛媛に続いて、来年は広島で開催されます。

開催期日:平成22年9月25日(土)～26日(日)
会場:広島国際会議場ほか



◀ えひめ大会の引継ぎの様子

予告

やさしさ発見プログラム事業 ボランティアの皆さんが体験 学習サポーターとして活躍中!

1.地域での活動(口田地区社会福祉協議会)

障害者理解の一つとして、「NPO法人きっかけづくりの会」の皆さんのご指導のもと車椅子体験を行ないました。この車椅子体験コースは、「きっかけづくりの会」が様々なノウハウを駆使し開発した「車椅子バリア模擬歩道体験ユニット」です。「車椅子に乗ってみる、押してみる」体験の有るなしでは大違い!これからも、こういう体験の機会を住民に広げていきたい」と地区社協の皆さんの感想でした。



2.学校での活動(広島市立祇園小学校)
3年生の子どもたちと保護者が一緒になって、「ガイドサークルむつみ会」のご指導による「アイマスク体験」を実施後、「広島ハーネスの会」の北崎さんから「盲導犬ユーザーのお話し」を聞きました。「目の不自由な方がどのような時に声をかけて欲しいか等を具体的に知ることができ、自分たちにもできる声かけを進んで行きたい」と、ほっとけん気持ちが芽生えたようです。

様々なボランティアの方々が積極的に活動をされ、活躍されています。

街里セミナーinひろしま

徳島県上勝町、富山県氷見市、広島市の3地域から40名の小・中・高校生が参加しました。

参加者は4日間の期間中、環境や平和について考える活動、山里や海里、街里の違いを見つけ、自分達の住む地域のよさを知る活動などに熱心に取り組みました。この体験を通して培った実践力や自主性が今後のボランティア活動への意欲につながったようです。



清井 直美さん(写真中央) 上勝町より参加 高校1年生

初回の参加が、地元だったから気軽に参加できたとは清井さん。「自分の育った町の良さを知る事ができ、他の町にも興味が湧きました」とも。広島にきて原爆の恐ろしさを知り「今後もこのような企画に必ず参加したい」と話してくれました。

最上 優子さん(写真左) 広島市より参加 高校2年生

初めて参加した上勝町の、豊かな自然とおいしい空気に「感動した」と話す最上さんは、「海や環境の問題が勉強できました」とも。広島での開催に最初はがっかりしたそうですが、自分の知らない広島が意外に沢山あり「これからは県外の人に、平和について自分なりの意見を伝えられる人になりたい」と新たな目標が生まれたようです。



敦賀 流星くん 氷見市より参加 中学1年生

「何となく楽しいかなと思って参加しました」と敦賀くん。1回目の参加で友達ができ、2度目の参加で行ったゴミ拾いで、ボランティアについて学んだと話してくれました。最後となる今回は、寂しい気持ちでいっぱいだけど、「これからもボランティアにはどんどん参加してゆきます」と気迫十分です!

ボランティアコーディネーター養成講座

入門編	
日時	12月12日(土) 10:00～17:00
対象	コーディネーター経験1年未満の人、または、今後担う予定の人
内容	●ボランティアって何?(講義) ●ワークショップ、情報交換、コーディネーターの必要性、役割について学ぶ(講義)
募集人数	20名
受講料	1,500円
基礎編	
日時	12月12日(土)・13日(日) 平成22年1月23日(土) 10:00～17:00
対象	コーディネーター経験3年程度の人
内容	●ボランティアって何?(講義) ●コーディネーターの役割、相談スキルを学ぶ(1)(2) ●ワークショップ(Voを集め、いきいきと活動してもらうためには) ●災害時のコーディネート(講義・演習シミュレーション)
募集人数	30名
受講料	4,500円

会場 広島市まちづくり市民交流プラザ
問合せ 広島市ボランティア情報センター (TEL082-544-3399)

さまざま



団体

Vol. 9

学生・ボランティアグループをご紹介します。

FIWC 広島委員会

FIWC広島委員会は、広島市内の大学、専門学校などの学生を中心に構成しているボランティアサークルです。私たちFIWC広島委員会は主に障がいのある方との

交流をメインに活動をしています。レクリエーションやキャンプを主とし、他のボランティアイベントへの参加やFIWC関西との連携活動を行っています。

[活動内容]

- 保育ボランティア
- ボランティアイベントへの参加・協力

◇ホームページ

http://www.geocities.jp/fiwc_hiroshima/

◇定例会:毎週金曜日 18:00~21:00

(市民交流プラザ、社会福祉センター、青少年センターなど)

広島RCY (広島学生 赤十字奉仕団)

広島学生赤十字奉仕団(広島RCY=Red-CrossYouthの略)は、赤十字の基本原則(人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性)のもとに、広島県内の大学、

短大などの学生がボランティアとして活発に活動しています。

献血推進班・さくら苑訪問班・すみれ班・似島学園訪問班・広島修道院訪問班・広島新生学園訪問班からなり、普段は献血推進活動、児童福祉施設訪問、障がいのある人との交流を行っています。

[活動内容]

- 献血推進活動
- 児童福祉施設訪問
- 障害のある人との交流

◇ホームページ

<http://hiroshimarcy.web.fc2.com/>

◇定例会:毎週月曜日 19:00~21:00

(日本赤十字社広島県支部内施設・支部研修室)

ひこうせん

ひこうせんとは、障害のあるなし関係なく、みんなで楽しく遊べる場を作りたいという思いで出来た、学生を中心とするボランティアサークルです。

子どもたちに楽しく、すこやかに遊べる時間を過ごしてもらおうべく活動しており、月1の保育(子どもたちと遊ぶこと)と季節ごとのイベントを行っています。

[活動内容]

- 毎月1回の保育(子どもたちと遊ぶ)
- 秋行事の開催
- その他季節行事の開催

保育の開催

日時:毎月第2土曜日か、第4土曜日 15:00~17:00

場所:宇品公民館か広島市社会福祉センター

安田 ボランティア部

安田ボランティア部は、安田女子大学の学生をメンバーとするボランティアサークルです。

主として、社会福祉協議会からの依頼に基づき行事の支援等のボランティア活動を行っています。

[活動内容]

- 社会福祉協議会からの依頼に基づく活動

◇定例会:毎週月曜日 12:10~13:00

(安田女子大学内)

各グループともメンバー募集中です!

[各団体の問い合わせは]

広島市ボランティア情報センターまで
TEL(082)544-3399 FAX(082)544-3404